

現代アーティスト中北紘子
日本人の美意識が宿る
京都の老舗 宮脇賣扇庵製、オリジナル扇子を発表



この度、現代アーティスト中北紘子が、京都の老舗 宮脇賣扇庵と共に製作した扇子二種が完成、公式 HP 内オンラインショップおよび Salon Hiroko Nakakita にて限定販売を開始いたしました。

ひとつは、銀箔と黒を基調に、白木の親骨と黒の要で仕立てた一本。

もうひとつは、柿渋色と紺色を合わせ、柿渋色の面に漆の艶を重ね、黒漆の親骨とべっ甲色の要で仕立てた一本です。

私は日々着物を纏うなかで、自らが持ちたいと思う扇子を形にしました。

茶の湯において扇子は、礼を表し、心を整えるための道具として受け継がれてきました。

刀に代わるものとして携えられたともいわれ、その姿には日本人が大切にしてきた美意識が宿っています。

着物を纏い、帯元に扇子を差す。

姿が整い、気持ちも整う。

どちらも表裏で異なる表情を楽しめるリバーシブル仕様とし、その日の装いや着物に合わせてお使いいただけるよう仕立てました。

包装には宮脇賣扇庵の包み紙とともに、私のロゴをお入れしています。

サイズは二種類。

大きいサイズは男女兼用。

小さいサイズはお茶席にも馴染む女性向けのサイズです。

帯元にさりげない彩りと趣を添え、

礼を表し、心を整える。

そのような扇子としてお使いいただけましたら幸いです。

■ 商品詳細

※中北紘子公式 HP 内オンラインショップ および Salon Hiroko Nakakita にて限定販売

扇子 6.5 寸 (約 19.5cm) 「銀箔 X 黒」



製造元 | 宮脇賣扇庵
価格 | ¥13,200 (税込)

扇子 5 寸 (約 15cm) 「濃紺 X 丁子」



製造元 | 宮脇賣扇庵
価格 | ¥8,800 (税込)

いずれも、作家のサイン落款入り

オリジナル紙箱、オリジナル包装紙



扇子はロゴマーク入りオリジナルの紙箱と包装紙に収められています。

販売場所

公式オンラインショップ : <https://hiroko-nakakita.com/onlinestore/>

Salon Hiroko Nakakita : 兵庫県神戸市中央区海岸通 3 番地 シップ神戸海岸ビル 1 階
(営業時間 月・金 11:00 - 17:00)



Hiroko Nakakita

■ 現代アーティスト中北紘子 (Hiroko Nakakita) について

兵庫県生まれ。2006年、東京藝術大学大学院美術研究科 絵画科油画専攻を修了後、画家として本格的に活動を開始する。神戸とカリフォルニアのアトリエを拠点に制作を続け、国内外で作品を発表。古風な家に生まれ育ち、理性と感情、制約と自由の間の葛藤をテーマに絵画を描く。溢れ出す感情から生まれる色彩と、流れ落ちる絵の具の垂れを特徴とする。近年、「生命の輪廻」という新しいモチーフも加わっている。

2021年、神戸・旧居留地に自身のギャラリー「Hiroko Nakakita」をオープン。絵画に留まらず、これまでにない分野での作品展開を志向し、独自の世界観を生かしたプロダクトの共同開発も行なう。着物、茶道、舞踊、工芸など日本文化が持つ精神性を豊かに取り入れ、表現の幅をよりいっそう拡張している。

公式 HP : <https://hiroko-nakakita.com/>

公式 Instagram : @hirokonakakita_official

※オフィシャルアカウントとして、新たに変更になりました



© K.Kurigami